



A 「ほんまや。」
 K 「まだ貼らな。」(貼ったテープの端に重ねてテープを貼る。)
 ADKST (滴を見てその上にテープを貼ったり、友達がそうしている様子を見たりすることを繰り返す。)

滴ができなくなる。

D 「大丈夫。」

A 「よかった。」
 ADKST (笑顔で飼育ケースから離れる。)

わずかに水が漏れている。

教師「止められてよかったね。飼育ケースここに置いておくの？」

A 「テーブルの上にしよ。」(Tと飼育ケースをテーブルの上に置く。)

T (テーブルの端から滴が落ちるのを見る。)
 「まだ出てる。」

ADKST 「え？」(しゃがんでテーブルの高さに目線を合わせてしばらく見る。)



教師「どうしてテープ貼ってるのに出てくるんやろね。」

T 「んー。」(飼育ケースの内側からガムテープがしわになってできた隙間を水が通っているのを、顔を近付けて目を細めて見る。)

「分かった。テープがトンネルみたいになってそこから水が出てるんや。」

ADKS (同じ所を見る。)

K 「ほんまや。」

ADKST (黙って飼育ケースを見る。)

教師「どうしたらいいんやろね。」

K 「トンネルできんようにビターって貼ったらいいねん。」

A 「やっぱりとれたやつを貼った方がいいんじゃない？とれたの見つからないからトレイとかで作って。」

・D同様に確認し、同意した。
 ・出てくる水の上に被せるようにテープを貼り足すことで水が止められるのではないかと考え、止めようとしている。

・滴が見えなくなったことで、水を止めることができたと思った。

・友達と一緒に水を止めることができた喜びを感じている。

◎高さのある所へ置くと、子どもたちがわずかな水漏れも視覚的に確かめられると考えた。

・地面に置いてある飼育ケースを、いつも置いているテーブルの上に置こうと考えた。

・テーブルから滴が落ちていることで、テープで水を止められていなかったと気付いた。

・水が止まっていなかったことには気付いたが、その原因を探ること以前に、水が漏れている不思議さに浸っている。

◎水が漏れる原因を新たに考えられるきっかけを生むことができればと考えた。

・水を止めることを諦めずに原因を見付けようと思った。

・より詳しく観察することで、テープにできた隙間から水が出ているのを見付けた。

・テープがしわになってトンネル状になっていることと、水が漏れていることから、トンネル状の隙間を水が通っているのではないかとこの新たな原因を予想している。

・Tのテープにできたトンネル状の隙間を水が通っているのではないかとこの気づきを自分の目で確かめ、同意した。

・原因には気付いたが、対処方法にまで考えが及んでいない。

◎水を止める新たな試行や工夫につながるきっかけを生むことができればと考えた。

・トンネルから漏れている水をどう止めるとよいか考え、トンネルができないように貼ればよいと考えた。

・隙間なく貼るイメージをビターという言い方で伝えようとした。

・友達と一緒に水漏れを解消しようとしている意識があり、自分の考えた方法を友達がどう思うか提案した。

・水漏れをどう解消すればよいか考え、改めて穴を埋める

☆豊かに発想し、追求の手立てを構想する

☆実行し、その結果をもとに判断を下す
自分に満足する

☆実行し、その結果をもとに判断を下す

自ら決める・選ぶ

☆問題を認識する

現象
 ☆推論する


現象

☆豊かに発想し、追求の手立てを構想する

言い方・伝え方

人とものごとをすすめる

現象

<p>AS (廃材の入った箱の前に行く。)</p> <p>DKT (飼育ケースに貼ったテープをはがし、新たにテープを貼る。)</p> <p>T「ピターってな。」</p> <p>穴の開いた箇所だけに隙間なくテープが貼られる。</p>	<p>物が必要だと考え、とれた部品は見つからなかったことから、それを作る方法を考えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃材で飼育ケースの穴を塞ぐ部品を作ろうと考えた。 ・隙間なく貼るためには、隙間が開いているガムテープをはがし、貼り直す方法がよいと考えた。 ・隙間なく貼ることを「ピターって貼る」といったKの言葉がイメージや目的を共有する働きをもっている。 	<p>☆豊かに発想し、追求の手立てを構想する</p> <p>□現象 ☆豊かに発想し、追求の手立てを構想する</p>
 <p>T「できた。水入れてみよ。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・隙間なく貼ることができ、水が漏れないようになっているかを確認しようとしている。 ・水を入れることで、隙間なくテープが貼れ、水漏れを止めることができたか確認することができると考えた。 	<p>☆批判的に考える</p> <p>□現象 ☆豊かに発想し、追求の手立てを構想する</p>
<p>ADKST (飼育ケースに水を入れ、テーブルの上に置く。テーブルと飼育ケースの隙間、飼育ケースの上から、テーブルの端に顔を近付けてしばらく見る。)</p> <p>飼育ケースやガムテープ、テーブルの端などから滴が出ず、水面の動きもない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水が動いているか、滴ができていないかなど、水が漏れているかどうかを確認するポイントが分かっている。 ・今度こそ水が止められたかどうかを疑いながら確かめている。 	<p>□現象 ☆批判的に考える</p>
<p>教師「どう？もう出てきてない？」</p> <p>T「出てない。」</p> <p>DK「出てない。」</p>	<p>◎それぞれの判断を合わせて全員での判断を下すことができるきっかけを生むことができればと考えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼育ケースやガムテープ、テーブルの端などから滴が出ず、水面の動きもないことから、水が止められたと判断した。 	<p>□現象 ☆総合する ☆実行し、その結果をもとに判断を下す</p>
<p>ADKST「やったあ。」「やっつや。」</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に考えたり試したりすることを繰り返してようやく止められたことに満足している。 	<p>○自分に満足する</p>
<p>学び (ADKS T)</p>	<p>友達と一緒に考えたり試したりすることを繰り返してようやく水を止められたことに満足する。</p>	<p>○自分に満足する</p>
<p>教師「どうして止まったん？」</p> <p>T「トンネルないようにピターって貼ったから出なくなってる。」</p>	<p>◎自分たちがどう考えどうしたことがよくて水を止めることができたのかを振り返られるようにと考えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隙間なくテープを貼ったことが水漏れを止めた要因であることに気付いている。 	<p>□現象 ☆実行し、その結果をもとに判断を下す</p>
<p>学び (T)</p>	<p>穴の開いた飼育ケースから水が漏れる原因を考え、テープを貼ったり、その貼り方を変えたりして試し、隙間なくテープを貼ればよいことに気付く。</p>	<p>□現象 ☆実行し、その結果をもとに判断を下す</p>